

1. 研究活動

社団法人 日本サインデザイン協会	2011 通年		中部地区幹事として活動、新規事業委員も兼任
社団法人 日本グラフィックデザイン協会	2011 通年		中部地区幹事として活動
中部クリエイターズクラブ	2011 通年		広報委員、Web制作にも関与
Peace creators in Nagoya (通称 PIN の会)	2011 通年		実行委員、選抜メンバーとして参加
Digitized Editorial Typography Survey	2011 通年		研究助成金を受け、エディトリアルデザインの調査、サーバ・アプリ展開を行う。(調べた限り世界中の大学でまだ上記項目は実施されていない。2年実技授業で実施。今年度研究発表
協同組合愛知デザインユニオン	2011 通年		2011 年度より参加
中部デザイン団体協議会	2011 通年		中部クリエイターズクラブより役員選出 (20周年記念特別委員会、新規事業委員会)
名古屋芸術大学	2011 通年		全学 HP 委員会 (2006 年より委員長)、広報委員会、卒業制作委員会、西キャンパス HP 委員会、基礎実技担当委員会
日本デザイナー芸術学院	2011. 4 ～2012. 3		非常勤講師、サウンドデザイン、タイポグラフィ、ポスター担当
名古屋芸術大学同窓会	2011 通年		2007 年度より理事、HP リニューアル
津島市市民協働受託研究	2011 通年		津島市市民協働事業発足に伴う広報ツールの提案、本学担当教員。研究内容が中日新聞に掲載
北名古屋市市民協働受託研究	2011 通年		北名古屋市市民協働事業発足に伴う広報ツールの提案、本学担当教員。研究内容が中日新聞に掲載
株式会社 大額	2011 通年		結晶写真からのデザイン制作が商品として採用、全国で販売
名古屋芸術大学 VD コース「ナゴヤ展」	2012. 1	アーツスペースエーワン	VD コース 3 年生「ナゴヤ展」担当
社団法人 日本グラフィックデザイナー協会 中部地区会員展	2011. 11	セントラルアートギャラリー	B1 ポスター出展
社団法人日本グラフィックデザイナー協会会員展 幸せの黄色いハンカチ展	2011. 10	東京ミッドタウン・デザインハブ以降全国巡回展示	作品出展
名古屋芸術大学 OB 展	2011. 8	セントラルギャラリー	展覧会起案、事務局担当、B1 ポスター 12 点、B3 ポスター 12 点出展
自画像展	2011. 11	セントラルアートギャラリー	ポスター出展
SaveMe ポスター展	2011. 10	国際デザインセンター	3 年生 VD、IL コースにて実施。本学担当教員

産学協同事業 シヤチハタ スタンプ印面デザイン	2011. 8～12	名古屋芸術大学、シヤチハ タ(株) プレゼンルーム	3年生 VD にて実施。本学担当教員
客員教授 檜原由比子氏 招聘	2011. 5～7	名古屋芸術大学	公開講座、ワークショップを実施。本学担当 教員
水谷孝次氏 招聘	2011. 7	名古屋芸術大学	特別講義を実施。本学担当教員
Love&Peace 展日韓交流	2011. 7		PIN の会より選抜。B1 ポスターを制作・展示。 韓国のグラフィックデザイナーと交流。図録 収録
Peace creators in Nagoya (通称 PIN の会)	2011. 8	Love&Peace 展に参加 (名古屋市民ギャラリー 栄)	B1 ポスター 2 枚を制作・展示。韓国のグラ フィックデザイナーと交流。
社団法人 日本グラフィッ クデザイナー協会 ジャグダサンデースクール	2011. 10	名古屋芸術大学	実施校として全イベントの統括、講師
愛知産業大学	2011. 11	愛知産業大学	非常勤講師、現代デザイン論担当(特講)
デザイントリプレックス	2012. 2		実行委員として展覧会、講演会担当
2011 Busan International Design Festival	2011. 6	釜山市庁 2,3 展示室 釜 山デザインセンター	A1 ポスター出展、作品図録収録

2. 教育活動(教育実践上の主な業績)

大学院授業担当 有 無

授業科目 デザイン実技 I F1		2008 年度より、研究助成を受け、 Digitized Editorial Typography Survey を授業で展開するとともに、 サーバ構築を行っている。(デザイン 教育機関で初の試みとなる。)
◆前期 <input type="checkbox"/> 後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
ファンデーションと位置づけられる授 業でこの学校の特徴ともなっている内 容である。実技未経験者でも習得でき るようなきめ細かい対応と週毎に項目 のステップアップを行うと共に、2 クラス 共同で授業、講評を行い履修効果を高め ている。	教材・資料等は自作。	
授業科目 デザイン実技 IVD、IL		
◆前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
M&C ブロックの履修を7週間のロー テーションにて効率的に行えるようカリ キュラムを設定。私はエディトリアル を担当し、デザイン編集技術を実制作に 沿ったオリジナルメソッドにより効果 的に履修できるよう工夫した。	教材・資料等は自作。(ヴィジュアル資 料、実技資料レポート用紙6頁相当)、 専用サーバ構築。上記エディトリアル サーベイの教育システムを構築し、デー タベースを作成。	
授業科目 デザイン演習 3 (MC1) VD		
◆前期 <input type="checkbox"/> 後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
15 週を前半、後半に分け前半は環境を テーマにポスター制作を実施、外部業者 と連携しポスター展示までを行う。後半 は SaveMe ポスター展に参加。ポスター	教材・資料等は自作(レポート用紙 20 頁相当)	

表現作品の実技指導を行った。制作したポスターが学生コンペにて多数受賞した。	
授業科目 デザイン実技Ⅰ F3	
<input type="checkbox"/> 前期 ◆後期	
工夫の概要	教材・資料等の概要
ビクトグラムを用いた表現案の制作を行い、平面系デザインの基礎領域の習得を図るとともに、テーマをデザイン化していくプロセス、それに伴う周辺領域の知識、技術の習得を行いやすいよう工夫した。	教材・資料等は自作。(レポート用紙10枚程度)
授業科目 デザイン実技Ⅱ (MC3) VD	
<input type="checkbox"/> 前期 ◆後期	
工夫の概要	教材・資料等の概要
プロモーションポスターの制作、エディトリアルデータベースの実施を行う。エディトリアルサーベイにより、編集デザインの基礎デザイン力の向上、プロモーションポスターにより、演出技術の向上を図った。	教材・資料等は自作(レポート用紙20頁相当)
授業科目 デザイン実技Ⅲ	
<input type="checkbox"/> 前期 ◆後期	
工夫の概要	教材・資料等の概要
本学就任時より、学校案内リーフレット、新聞広告をモチーフとして実技授業を実施。制作に当たり、リサーチ、企画立案から取り組み、取材なども行わせて企画力、目的に合わせた表現力の向上を図っている。リサーチデータ(出身高校、予備校、本学学生取材)は資料として蓄積し、授業に役立てると共に、本学のリサーチデータとしてストックを行う。	教材・資料等は自作(レポート用紙20頁相当)
授業科目 デザイン演習3 (MC2) VD (ナゴヤ展、シヤチハタ(株)産学協同事業)	
<input type="checkbox"/> 前期 ◆後期	
工夫の概要	教材・資料等の概要
前期に習得したマーケティング、企画立案の応用を行うべく、シヤチハタ(株)との産学協同事業によるスタンプ印面デザインの企画立案、ナゴヤ展プロモーション計画の実施を行った。	教材・資料等は自作。(レポート用紙10枚程度)
授業科目 デザイン実技Ⅳ (MC2) VD	
<input type="checkbox"/> 前期 ◆後期	
工夫の概要	教材・資料等の概要
最終学年の後期授業として4年間大学で行ってきた制作活動のまとめを行う	教材・資料等は自作。(レポート用紙30頁相当。)

と共に、自身のデザインへの取り組み、社会とデザインとの関わり、それらを主体にした今後のデザインに対する展望、目標の見直しを行えるよう工夫した。	
授業科目 公開講座 「特別客員教授 檜原 由比子氏」	
<input type="checkbox"/> 前期 ◆後期	
工夫の概要	教材・資料等の概要
(株)資生堂 デザイン室 ディレクター、日本ディスプレイ協会理事、2009 日本ディスプレイ協会金賞を受賞した檜原 由比子氏を招き、公開講座を実施した。SDA 理事としてデザイントリプレックスで行われた氏の講演時に招聘を行い、次年度客員教授として迎える計画を立てた。	
授業科目 ワークショップ 「特別客員教授 檜原 由比子氏」	
<input type="checkbox"/> 前期 ◆後期	
工夫の概要	教材・資料等の概要
特別客員教授として檜原 由比子氏を招き、化粧をテーマとしたディスプレイ構築のワークショップを実施した。事前準備を半年前より計画し、円滑にワークショップが実施出来るよう準備した。	
授業科目 公開講座 「ジャグダ新人賞」	
<input type="checkbox"/> 前期 ◆後期	
工夫の概要	教材・資料等の概要
(社)日本グラフィックデザイン協会が主催する「ジャグダ新人賞」受賞作家を招き公開講座を実施した。本学担当者として実施にあたっての事前準備を半年前より計画し、円滑に公開講座が実施出来るよう準備した。	
授業科目 タイポグラフィ、シンボルマーク制作～媒体展開	
◆前期 ◆後期	
工夫の概要	教材・資料等の概要
日本グラフィックデザイナー芸術学院にて、自身のイニシャルを用いたシンボルマーク、タイポグラフィの作成技法、関連領域の知識の習得、及び媒体への展開までを指導した。	教材・資料等は自作。(レポート用紙 30 頁相当。)
授業科目 GD デザイン制作	
◆前期 <input type="checkbox"/> 後期	
工夫の概要	教材・資料等の概要
日本グラフィックデザイナー芸術学院にて、岐阜県美術展一般部への出展作品の制作を指導した。	

### 3. 学会等および社会における主な活動

中部クリエイターズクラブ	2001～	広報委員、IT担当として活動。代表として中部デザイン団体協議会役員に選出。ポスター展出展など
Peace creators in Nagoya	2000～	実行委員として活動。代表メンバーとしてアジア地区との交流展など積極的に活動
中部デザイン団体協議会	2001～	2006年より中部クリエイターズクラブより役員選出(20周年記念特別委員会、新規事業委員会)ポスター展出展など
社団法人 日本グラフィックデザイナー協会	2001～	中部地区幹事、サンデースクール講師、本学ジャグダ新人賞公開講座担当、ポスター展出展など
協同組合愛知デザインユニオン	2011～	組合員として活動
津島市市民協働受託研究	2011～	津島市市民協働事業発足に伴う広報ツールの提案、担当教員。研究内容が中日新聞に掲載
北名古屋市民協働受託研究	2011～	北名古屋市民協働事業発足に伴う広報ツールの提案、担当教員。研究内容が中日新聞に掲載
社団法人 日本サインデザイン協会	2007～	中部地区幹事として参加
シヤチハタ株式会社	2010. 5～	産学協同事業を実施